

(指定様式)

団体調書【はじめての一步部門】

(1) 団体概要

団体名	ぽたじえ	HP 等 URL	
団体種別と 設立年月	<input type="checkbox"/> NPO 法人 (年 月) <input type="checkbox"/> その他法人 (年 月) <input checked="" type="checkbox"/> 任意団体 (令和4年3月)	活動分野	13、1
代表者名	役職名：会長 氏名：今枝 稚加良	会員数	5名
団体連絡先 (申請担当 者)			

(2) 会員名簿

	氏名	役職名	住所	生年月日
※役員が5人以上の場合は、別に名簿を添付してください。				

(3) 団体の活動目的

活動の目的・目標	すべての子どもに安心安全な食と多様な感性を養う場づくりをしたい。 所得に関係なく子どもに栄養価が高く安心安全な食を提供、地域の大人たちや障がいを持った方たちと畑で野菜を栽培し子どもに提供する。 畑という場で子どもが自然や多彩な大人たちとふれ合い支え合うことで子どもの多様性を養うことを考えている。
活動の内容・活動実績	〈活動実績〉 ・地域の子とともに野菜などの提供 (不定期) ・地域の方と障がい者との畑での交流の場づくり (不定期) ・子どもに届ける安心安全な野菜作り、障がいについての勉強会 (月2回)

(4) 補助金の使用用途と活用する活動・事業内容など

通信費 75,000円 (Wi-Fi 契約料、zoom 契約料)

コロナ禍でも円滑な情報交換と思いが伝わりやすい交流が行え誤解なく交流が進められる。

ソフトウェア使用料 25,000円 (office 使用料、会計ソフト使用料)

栽培する野菜のマニュアル、POP、配布物の作成し誰でもわかりやすい栽培、情報の共有が行える。クラウド会計ソフトを使用し事務処理の時間を軽減し現場での実働時間を豊かに行える。

印刷費 50,000円 (リーフレット、チラシ印刷等)

わかりやすいリーフレット、チラシ作成することにより会員を増やすことができる。

(5) 審査項目毎にアピールしたいこと

<p>【課題】 ・社会課題に対して、団体の活動目的が明確となっているか。(趣味や娯楽、特定の個人や団体の利益が目的となっていないか)</p>	<p>所得の関係で子どもに栄養価が高く安心安全な食が届きにくい「食の格差」の問題がある。また関係人口も少なく孤立しがちになっている。</p> <p>障がいを持った方と関わることなく大人になる子ども越来越少く、多様な価値観を養う場や障がいを楽しく理解する機会が少ない</p>
<p>【資金】 ・団体の自主的な財源を確保しようとしているか(会費・参加費等)。</p>	<p>・団体紹介のチラシを作成し活用することで会員を募集し会費を集める。</p> <p>・交流会では参加費をいただく。</p>
<p>【継続性】 ・団体の組織的な活動ができる体制が整っているか。 ・適正な事業計画が作成されているか。</p>	<p>・子どもや会員との関係作りのため月1回、交流会、勉強会、相談会のいずれかを開催する。</p> <p>・畑はいつでも利用できるよう常に解放し居場所づくりを目指している。</p> <p>・地域の子ども食堂や福祉事業所と連携を取り、幅広い課題も対応できるよう関係を深める。</p>